

# おひさま



相馬市立大野小学校

第1学年 学年だより

No.44

令和5年1月20日

学年だより

QRコード↓



マスクの予備をランドセルに常備して下さい。

日	曜日	下校時刻	学習予定	その他
23	月	13:00 ころ	① こくご ② さんすう ③ たいいく ④ せいかつ	※歯ブラシの先が丸まっている場合は新しいものと交換してください。
24	火	14:25 ころ	① こくご ② さんすう ③ こくご ④ たいいく ⑤ おんがく	
25	水	14:50 ころ	① こくご ② しょしゃ ③ さんすう ④ どうとく ⑤ せいかつ	
26	木	14:25 ころ	① こくご ② がいこくご ③ ずこくご ④ ずこくご ⑤ おんがく	
27	金	14:50 ころ	① こくご ② せいかつ ③ さんすう ④ たいいく ⑤ こくご	

## アンケート結果を渡しました

QU アンケートの結果をお渡しましたので、ご覧ください。QU アンケートは、子どもたちのよりよい学校生活と友達づくりのためのアンケートです。結果用紙には、アンケートへの回答をもとに学校生活について、「友達」「学習」「学級」の視点から評価してあります。また、お子さんへのメッセージが書いてありますから、是非一読してください。



◎学習予定にも書きましたが、子どもたちの歯ブラシの先が、くるくる丸まっているお子さんを見かけます。丸まっていると歯みがきの効果がありません。土日にチェックしていただき、丸まっている場合は新しいものに交換をしてください。

親父の小言 18

一月十七日は、阪神大震災が起きた日。28年前の午前五時四十六分のこと。震度7の強い地震が神戸市を中心に阪神地方を襲いました。

この時、親父は大学生でした。高速道路が倒れ、あちこちで火事が起き、黒い煙が上がっている様子をテレビで見た時の衝撃を今でも覚えています。「これが本当に日本で起きているの?」と思いました。

十七日の学級の朝の会で、『毎日小学生新聞』に掲載された阪神大震災の記事を紹介しました(下は新聞記事を読む子どもたち)。建物被害や尊い命がたくさん失われたことなどを聞いて、子どもたちは驚いていました。地震の怖さだけでなく、災害に備える大切さも話しました。

阪神大震災の被災者の方は、28年が経っても、家族を失ったなどの震災の傷は癒えないと言います。東日本大震災の被災者として、「もし、今、大地震が起きたら、どう避難すればいいか。」という意識を絶えずもっていること、また被災を後世に語り継ぐことが防災・減災に大切だと思います。



← → 新聞  
記事を読  
む子ども  
たち



がんばろう!

3学期の係を決めました。子どもたちには、一生懸命に仕事に取り組んでほしいと思います。

